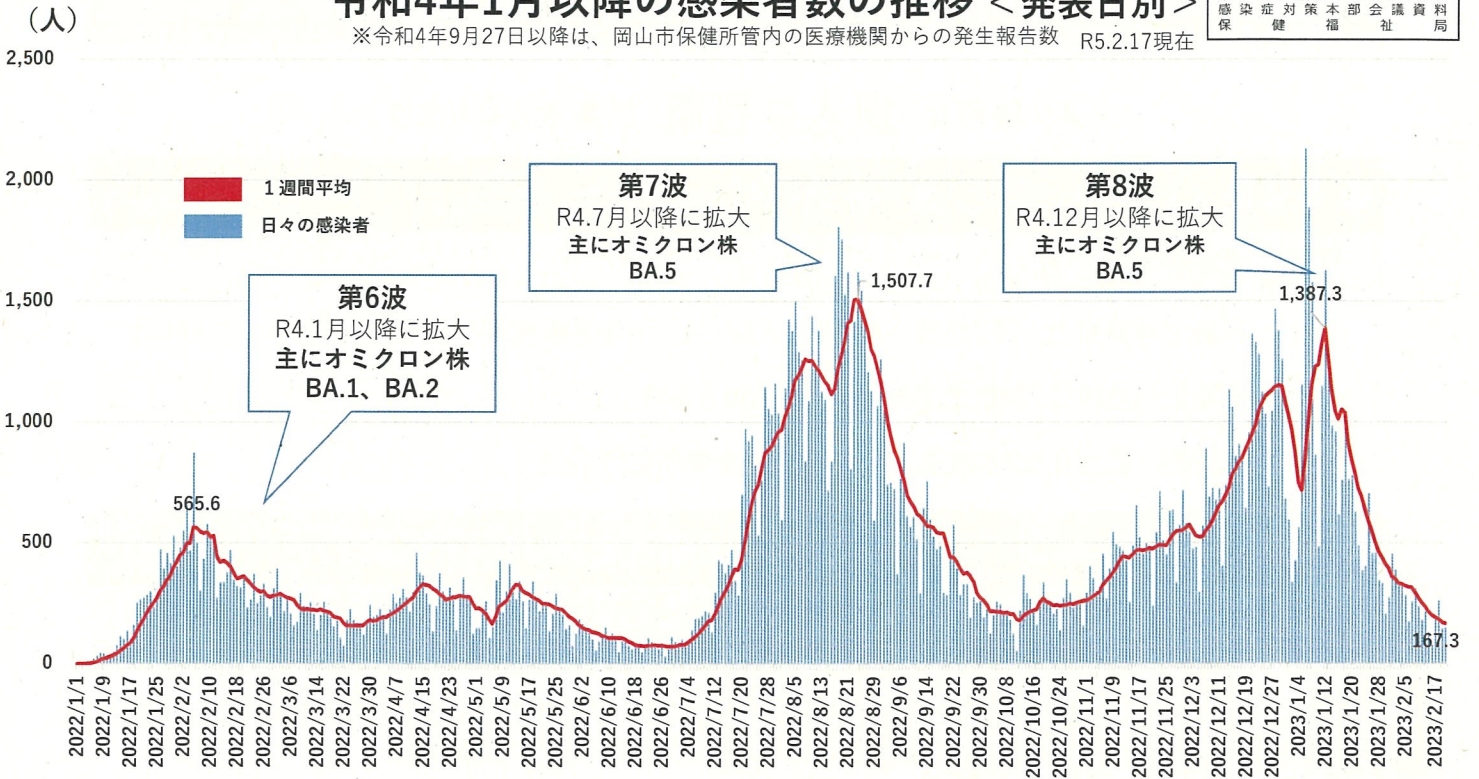


令和4年1月以降の感染者数の推移 <発表日別>

※令和4年9月27日以降は、岡山市保健所管内の医療機関からの発生報告数 R5.2.17現在

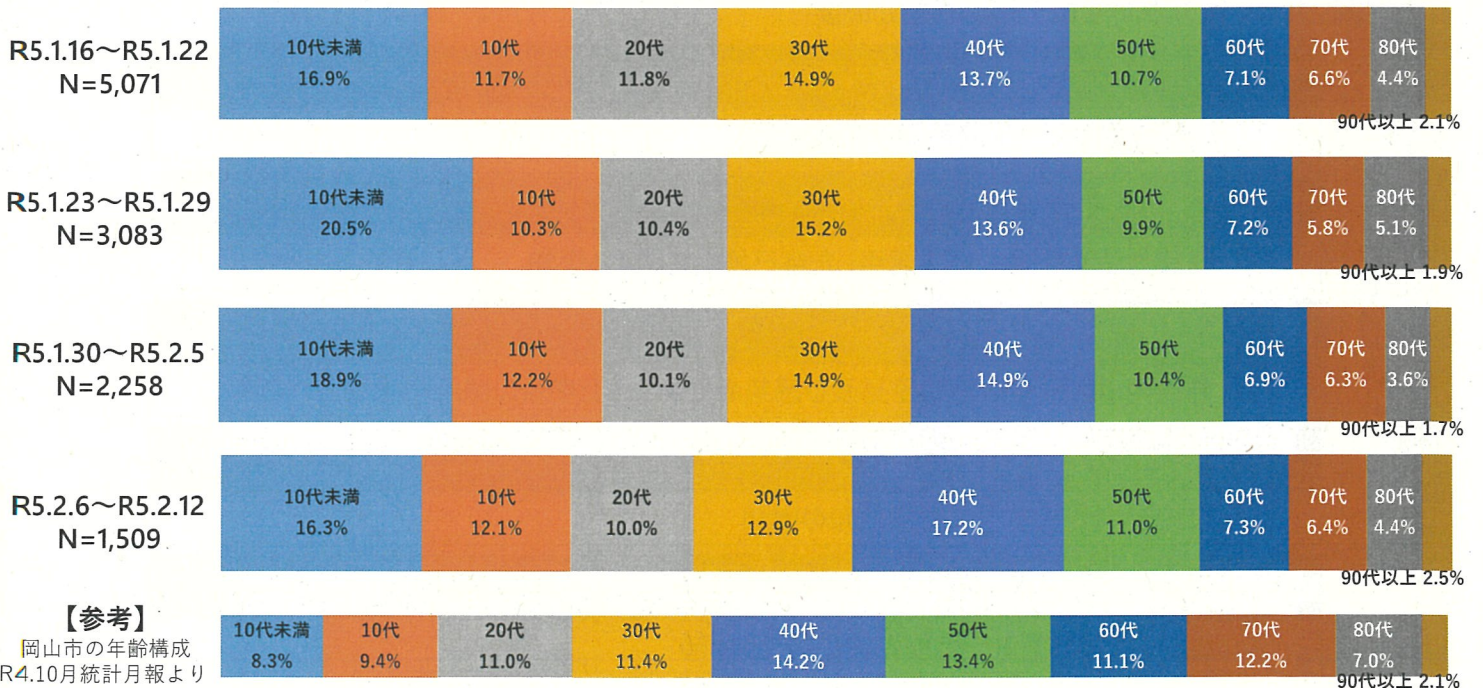
令和5年2月17日
第65回新型コロナウイルス感染症対策本部会議資料
保健福祉部 社会局



1週間毎の感染者の年代の比較

※令和4年9月27日以降は、岡山市保健所管内の医療機関からの発生報告数

どの年代も感染者は減少しています。



マスク着用の考え方（令和5年3月13日以降）

マスク着用は **個人の判断** が基本となります。

● 感染防止対策としてマスク着用が効果的な場面

- (1) 医療機関受診時
- (2) 高齢者等重症化リスクが高い人が多く入院・生活する医療機関や高齢者施設等への訪問時
- (3) 通勤ラッシュ時等混雑した電車やバスに乗車する時
- (4) 流行期に重症化リスクの高い人が、混雑した場所に行くとき

● 発熱、喉の痛みなどの症状がある方、コロナ陽性者等はマスク着用を

症状がある方、コロナ陽性者、陽性者の同居家族は、感染を広げないため、外出を控えてください。通院等やむを得ず外出をする時には、人混みは避け、マスクを着用してください。

※感染が大きく拡大している場合には、一時的に場面に応じた適切なマスクの着用を広く呼び掛けることがあります。
※医療機関や高齢者施設等の従事者については、勤務中のマスク着用が推奨されます。

新型コロナウイルス感染症 5類への移行に関する論点

新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが5類となった場合、これまで実施してきた様々な対策・支援について、国の方向性も踏まえ、検討が必要

1 発熱などの症状がある者への対応について

例) 受診の相談等、相談窓口の継続設置

2 感染拡大時の対応について

例) 受診方法や検査キットを活用した自己検査に関する周知

3 高齢者施設等の対応について

例) 施設内の感染者の早期発見及び感染者が発生した場合の感染拡大防止への支援

4 市民への情報提供について

例) 感染動向や基本的な感染対策の周知

5 ワクチン接種について

例) 正しい情報の提供や接種勧奨に関する周知